

学科名		学年	授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 情報処理システム科		2	WebプログラミングⅡ	
授業の種類		授業担当者	実務経験	
☒ 講義 ☐ 演習 ☒ 実習		山田祥子	☒ 有 ☐ 無	
[実務経験歴]				
・ メーカーにおいて、自社ECサイトの要件定義～デザイン～制作、保守、 Google AnalyticsによるWebページのアクセス解析、SNSやブログによる情報発信などを担当。 ・ フリーランスとして、ECサイトやLP、コーポレートサイトについて上記同様職務を担当。				
単位数（授業の回数）		時間数☒	配当時期	
2 単位 （ 30 回 ）		60 時間	☐ 前期 ☐ 後期 ☒ 通年	
			☐ 必修 ☒ 選択	
[授業の目的・ねらい]				
①オリジナルWebサイトの作成、公開、修正。				
[授業全体の内容の概要]				
①HTML+CSSによるWebサイト作成				
②レスポンシブデザイン対応				
③サーバーにデータアップする				
[授業終了時の達成課題(到達目標)]				
オリジナルWebサイトの作成、公開、修正ができるようにする。				
[準備学習の具体的な内容]				
授業でやった内容を復習しておくこと。				
[使用テキスト]			[単位認定の方法及び評価の基準]	
使用テキスト			定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。	
ホームページ、PDF教材			・試験の点数は60点以上を合格点とする。	
参考文献			・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。	
必要に応じて授業の中で紹介する。			評価基準	
			定期試験50%、平常点（出席、課題提出）50%とする。	
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法]				
1回	デザインキャンプからのコーディング手順1			
2回	デザインキャンプからのコーディング手順2			
3回	デザインキャンプからのコーディング手順3			
4回	デザインキャンプからのコーディング手順4			

5回	HTMLの構造とコーディング1
6回	HTMLの構造とコーディング2
7回	HTMLの構造とコーディング3
8回	HTMLの構造とコーディング4
9回	HTMLの構造とコーディング5
10回	HTMLの構造とコーディング6
11回	CSSの基礎と実践1
12回	CSSの基礎と実践2
13回	CSSの基礎と実践3
14回	CSSの基礎と実践4
15回	CSSの基礎と実践5
16回	CSSの基礎と実践6
17回	CSSの基礎と実践7
18回	CSSの基礎と実践8
19回	CSSの基礎と実践9
20回	CSSの基礎と実践10
21回	レスポンシブデザイン対応1
22回	レスポンシブデザイン対応2
23回	レスポンシブデザイン対応3
24回	レスポンシブデザイン対応4
25回	レスポンシブデザイン対応5
26回	レスポンシブデザイン対応6
27回	レスポンシブデザイン対応7
28回	レスポンシブデザイン対応8
29回	サーバーの仕組み、サーバーにアップする1
30回	サーバーの仕組み、サーバーにアップする2